

Buddycom、ライフリズムナビと連携開始し、介護テックで社会課題に貢献 株式会社チャーム・ケア・コーポレーションが運営する 2 施設に提供予定

株式会社サイエンスアーツ（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一、以下「サイエンスアーツ」）が提供するフロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」は、エコナビスタ株式会社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：渡邊 君人、杉寄 将茂、以下「エコナビスタ」）の、睡眠解析技術をベースに開発した SaaS 型高齢者見守りシステムのトップランナー※¹ のサービス「ライフリズムナビ」と連携したことをお知らせします。

令和 6 年度介護報酬改定における生産性向上推進体制加算や、各自治体が公募している介護事業者向け補助金の対象となりうるインカムアプリと見守り支援機器の連携です。高齢化、労働力不足といった社会的課題に、ソリューションを提供することで貢献し、全ての介護職員と利用者がより安心安全な環境で快適に過ごすことを目指して、サイエンスアーツは Buddycom の機能改善やエコシステム連携を進めてまいります。



【Buddycom とライフリズムナビ + Dr.連携の背景】

各都道府県に介護生産性向上センターの開設が進み、2024 年度の補正予算として介護職の賃上げを行うための補助として 806 億円が計上されるなど介護業界の人手不足と生産性向上が喫緊の課題とされている今、エコシステム連携により介護現場の生産性向上とコミュニケーション活性化を進めることが必須であると考えています。

今回、介護 DX を促進している株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社所在地：大阪府大阪市北区、代表取締役会長兼 CEO 下村 隆彦、以下「チャーム・ケア・コーポレーション」）からの要望を受け、エコナビスタの「ライフリズムナビ」との連携が叶い、見守りカメラや各センサーからの通知を自動的に音声で職員へ一斉通知することができるようになりました。

【機能連携の概要】

「ライフリズムナビ」から通知される重要な情報を Buddycom の指定グループに一斉に音声通知できます。通知内容は介護現場の状況に合わせて、居室名、ご入居者名等、ユーザーにより選択することも可能です。

本機能連携により現場で手が塞がっていることが多い介護スタッフが、パソコンやスマートフォンの画面を見なくとも、音声により重要な情報をリアルタイムで把握することができ、さらなるケアの質の向上が期待できます。

また一斉に音声通知されることで、管理者も重要な情報に気づき遠隔で適切な指示を出すことができ、その対応完了報告も音声で受領することが可能です。

さらに Buddycom の音声テキスト化機能を利用することで、スタッフ間の会話内容が文字で記録されるため、音声通知発生から対応完了までの一連の流れを見える化できます。これらの貴重な現場の音声データは、将来的に業務改善に繋がることが期待されます。

【導入予定事例について】

チャーム・ケア・コーポレーションが運営される介護付有料老人ホームのチャーム西宮用海町、チャーム仁川式番館で、既に導入済みのライフリズムナビと Buddycom が機能連携される予定です。

【チャーム・ケア・コーポレーション 教育研修部 大野 世光副部長のコメント】

当社ではご入居者へより良いケアを提供させていただくため、スタッフの業務効率化、生産性向上の実現に向けて介護 DX を推進しています。

「ライフリズムナビ」はご入居者お一人お一人に寄り添った適切なケアを実現するために、また「Buddycom」は介護スタッフ間の迅速で綿密なコミュニケーションを実現するために重要な役割を担っています。

これまで介護スタッフが携帯しているデバイス内では同時利用に課題がありましたが、今回の機能連携により「ライフリズムナビ」からの重要な情報がインカム「Buddycom」を通じ、遅滞なく介護スタッフに一斉に共有されることで、現場の業務効率化、生産性向上に大きく貢献します。まずはこちらの 2 施設から機能連携を開始していく予定です。

■ライフリズムナビ+Dr.とは (<https://info.liferhythmnavi.com/>)

睡眠解析技術をベースにした SaaS 型高齢者見守りシステムのトップランナーのサービスとして、介護・医療現場のお悩みを解決いたします。介護記録システム等とのデータ連携はもちろん、ソフトウェアをクラウドで提供しているため、24 時間 365 日、正確かつ素早く、施設利用者さまの状態を把握・共有できます。

補助金を活用した導入実績も豊富です。補助金を活用した導入の支援から、導入後はカスタマーサクセスチームがケアの質向上や業務効率化ニーズに関するサポートを行っております。

・見守りシステム導入で使える補助金の情報はこちらから： <https://info.liferhythmnavi.com/subsidy/>

・実際のご活用のイメージが分かる動画はこちらから： <https://youtu.be/0gYU9uR-7-Y>

※1 2023 年 10 月 25 日発行 高齢者住宅新聞 見守りシステム アンケート調査より

■Buddycom とは (<https://buddycom.net/>)



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

2009 年 11 月に創業。「睡眠解析技術で、未来社会に健康と安心を提供する」というミッションのもと、自社クラウドに蓄積された継続的な睡眠のビッグデータに対して AI 解析することで、可視化（Visualization）と価値化（Value-ization）を行い、さまざまな領域における社会課題の解決を図っております。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っております。2021 年に東証マザーズに上場（現在はグロースに移行）し、現在では 5 年連続シェア No.1^{※2}を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

※2 音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 4 億円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 pr@science-arts.com

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>